

## 週報①

### 広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況(腸管病原菌含)

検出菌 ウイルス	2019年												2020年																
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月 ~8日	11月 ~15日	11月 ~22日	11月 ~29日	12月 ~6日	12月 ~13日	12月 ~20日
カンピロバクター	56	46	78	65	87	128	102	107	157	62	49	91	42	46	55	54	92	177	241	189	97	132	35	28	39	46	55	30	21
病原性大腸菌	85	81	77	69	51	59	51	37	85	46	41	39	22	34	39	30	24	63	60	76	52	42	17	10	4	10	18	11 (14)	6
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	1	0	0	0	1	4	0	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	5	3	11	6	3	11	5	12	18	9	13	13	4	1	2	4	10	7	14	29	16	10	2	3	5	0	1	0	2
黄色ブドウ球菌 MSSA	10	9	12	13	14	24	11	17	15	8	10	26	6	20	11	3	9	15	15	20	13	17	5	4	4	5	5	2 (3)	0
黄色ブドウ球菌 MRSA	22	16	22	14	11	12	18	12	15	10	10	10	10	11	17	8	14	14	11	17	9	10	1	3	2	5	3	0	3
腸炎ピブリオ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	0	3	1	2	4	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
ロタウイルス	2	3	2	9	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	0	0	1	0	1	3	2	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	23	23	11	11	2	5	0	1	1	0	6	19	10	14	6	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0

\* ( )は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

## 週報②

### 広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和2年第51週(12月14日~12月20日)

#### 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	4	結核	4			1		3		
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1					1		
四類	2	レジオネラ症	1					1		
		つつが虫病	1					1		
五類	3	梅毒	2					2		
		カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1		1					
指定	642	新型コロナウイルス感染症	642	50	19	17	2	470	24	60

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市  
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町  
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町  
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

新型コロナウイルス感染症

第51週に470件の報告がありました。11月下旬以降、報告数が急増しており、12月には1,098件(前月の約7倍)報告されています(12月20日現在)。

外出機会を減らし、マスク着用、石けんによる手洗いやアルコールによる手指消毒の励行、「3密」の回避、身体的距離の確保、こまめな換気や室内の保湿などの対策を徹底しましょう。また、発熱、咳などの症状があるときは、仕事や学校を休み、会食などには参加せず、かかりつけ医やコールセンター(積極ガードダイヤル)に連絡・相談しましょう。



新型コロナ感染拡大防止集中対策 実施中！！

広島県と広島市が連携し、12月12日(土)から1月3日(日)まで、集中的な感染拡大防止対策を実施します。詳細については、下記ホームページからご確認ください。

- ・広島市ホームページ  
 広島県・広島市「新型コロナ感染拡大防止集中対策」の実施に関する市長メッセージ(12月11日)  
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/197934.html>
- ・広島県ホームページ 広島県・広島市「新型コロナ感染拡大防止集中対策」の実施  
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/2019-ncov/stop-infection-hiroshima.html>

年末年始の帰省の自粛  
 について、ご確認ください！！

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
フィルン	インフルエンザ	1	0.03	10.58		小児科	流行性耳下腺炎	2	0.08	0.37	
小児科	咽頭結膜熱	5	0.21	0.34		眼科	RSウイルス感染症	-	-	0.61	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20	0.83	3.06			急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
	感染性胃腸炎	48	2.00	9.98		基幹	流行性角結膜炎	3	0.38	1.03	
	水痘	2	0.08	0.64			細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	21	0.88	0.49			無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	伝染性紅斑	-	-	0.48			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.17	
	突発性発しん	5	0.21	0.37			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	11	0.46	0.07			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.09	

急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	123	男性(70歳代)、女性(70歳代)、男性(80歳代)
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	24	男性(10歳代)・O1
4	つつが虫病	1	6	男性(40歳代)
4	レジオネラ症	1	17	男性(70歳代)
5	梅毒	2	68	男性(40歳代)、男性(50歳代)